

識 別							敬 語								
30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15
『狭衣物語』	『東斎隨筆』	『枕草子』	『平家物語』	『伊勢物語』	『徒然草』	『土佐日記』	『大和物語』	『竹取物語』	『徒然草』	『夜の寝覚』	『無名抄』	『十訓抄』	『大鏡』	『栄花物語』	『平家物語』
狭衣の恋	おろかなり	元輔の娘	待宵の小侍従	渚の院	悲田院の堯蓮上人	阿倍仲麻呂の歌	鳥飼の院	ふじの山	雅房大納言は	八月十五夜	ますほの薄の事	行成卿と実方中将	和歌の道	庚申の夜	源三位入道頼政
識別⑦ アクセス30	識別⑥ アクセス29	識別⑤ アクセス28	識別④ アクセス27	識別③ アクセス26	識別② アクセス25	識別① アクセス24	敬語⑦ アクセス23	敬語⑥ アクセス22	敬語⑤ アクセス21	敬語④ アクセス20	敬語③ アクセス19	敬語② アクセス18	敬語① アクセス17	終助詞② アクセス16	終助詞① アクセス15
「リ・る・れ」の識別	「ぬ・ね」の識別	「し・す・せ」の識別	「らむ」の識別	「なむ」の識別	「なり」の識別	「に」の識別	自尊敬語（自敬表現）	絶対敬語	最高敬語（二重敬語）	二方面への敬意	二種類の用法を持つ敬語「給ふ」	二種類の用法を持つ敬語「参る」「侍り・候ふ」	だれからだれへの敬意	終助詞 禁止「な…そ」	終助詞 願望
62	60	58	56	54	52	50	48	46	44	42	40	38	36	34	32

助動詞・用言													
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
『枕草子』	『伊勢物語』	『発心集』	『増鏡』	『大鏡』	『奥の細道』	『発心集』	『堤中納言物語』	『無名草子』	『徒然草』	『玉勝間』	『建礼門院右京大夫集』	『枕草子』	『古今著聞集』
二月つごもりごろに	好けるもの思ひ	母の心	千五百番の歌合のとき	肝試し	弥生も末の七日	少納言公経といふ手書き	虫めづる姫君	文	猫またといふものありて	師の説になづまざるごと	うたげの追憶	虫は	塞翁が馬
副助詞 アクセス14	係助詞③ アクセス13	係助詞② アクセス12	係助詞① アクセス11	接続助詞③ アクセス10	接続助詞② アクセス09	接続助詞① アクセス08	格助詞 アクセス07	副詞 アクセス06	助動詞③ アクセス05	助動詞② アクセス04	助動詞① アクセス03	形容詞・形容動詞 アクセス02	動詞 アクセス01
副助詞「だに」「すら」「さへ」	係助詞「こそ」「已然形、く」「もぞ・もこそ」	係助詞「やは」「かは」	係助詞 係り結びの省略	接続助詞「に・を・が」で	接続助詞「と・とも」「ど・ども」ものを・もの、ものから	接続助詞「くば」「くずは」「くは」「くはくは」「くはくは」	格助詞 同格の「の」「」	副詞 副詞の呼応	助動詞「つ・ぬ」「なり・たり」	助動詞「む・べし・じ・まじ」	助動詞「る・らる」「す・さす」	形容詞・形容動詞	動詞
30	28	26	24	22	20	18	16	14	12	10	8	6	4

学習課題と
攻略する文法事項（アクセス）

本書の使い方と特長

《本書の使い方》

● 前回のアクセスの学習
● 復習問題を解く
復習問題は前の回に学習したアクセスの文法問題。新しいアクセスに取り組み前に、前回何を学んだのか確認しましょう。

● 今回のアクセスの学習
● 本文を読む
本文は比較的平易で親しみやすいものになっているので、作品を楽しみながら読むことができます。

● 設問に挑戦する
設問は語句→文法問題→読解問題の流れになっています。本文を丁寧に読んでいけば、無理なく解ける問題になっています。

● 文法事項を確認する
「文法攻略のアクセス」には、その回の重要な文法事項が簡潔にまとめられています。設問の文法問題がわからなければ、ここをヒントに解いてみましょう。

前回のアクセスの学習として復習問題を解く。

アクセスによる文法攻略
一つの完成

《本書の特長》

● アクセスの文法問題
文法問題は、バックを赤で色刷りにしてあります。「基礎」と「発展」があり、「基礎」は本文からの出題による文法問題。「発展」はその事項の、本文以外の典型的な短文例による応用問題です。

● 文法事項のまとめ
アクセスの文法問題と連動して文法事項がまとまっています。押さえておきたい文法事項だけをコンパクトに整理してあるので、覚えましょう。これは、さらに解説書の文法事項のまとめと連動しており、より詳しい説明を施してあります。それを読めば、さらに文法の知識が深まります。

文法事項を押さえられていると、古文の理解が深まり、読解もスムーズになります。アクセスで一つひとつ、文法を攻略していきましょう。